

情報公開様式（試料・情報の提供）

公益財団法人 広島生命科学研究所では以下の研究のために情報を提供しています。

【研究課題名】C型肝炎ウイルス排除後の病態と予後を規定する因子に関する研究 特に高齢者におけるDAA治療の生命予後、肝発癌への影響に関する研究

【研究期間】 2025年9月1日～2026年3月31日

【研究の対象】

1. 治療群（経口抗ウイルス薬（DAA）コホート）：

特定の期間内（2014～2024年）にDAAによる治療を受け、ウイルス学的治癒（SVR）となつた症例。

2. 歴史的対照群（未治療コホート）：

初回受診が2000年1月1日から2013年12月31日の間であった患者で12か月以上の経過観察を受けた症例。治癒に至らなかったDAA治療を受けた症例、治癒に至らなかったIFN治療を受けた症例はこの群に含まれる。

【研究の目的】 本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。カルテに記載されている年齢、性別、病歴、抗ウイルス治療前後の血液検査結果、画像検査結果、予後・転帰などのデータを収集して行う研究であり（個人を特定可能な情報は解析に用いません）、特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。研究に用いる試料・情報の種類 カルテに記載されている年齢、性別、病歴、抗ウイルス治療前後の血液検査結果、予後・転帰などのデータになります。

【外部への試料・情報の提供】 情報は広島生命科学研究所で収集され、研究所の茶山一彰および土方 誠が解析を行います。統計学的な解析に専門的な手法が必要となる場合には、共同研究機関と連携して行う場合や、外部の専門機関に委託して解析を行う場合があります。この際には情報を匿名化し、個人が特定できないように十分配慮して取り扱います。

【提供を開始する予定日】 当研究所における提供の許可日（仮、2025年10月1日）

【個人情報の保護】 調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

【研究組織】 研究代表者 広島生命科学研究所 所長 茶山一彰
研究協力機関

1. 研究開発分担者 国立大学法人金沢大学 教授 山下太郎
2. 研究開発分担者 JA北海道厚生連 札幌厚生病院 院長 髙橋修平

3. 研究開発分担者 大垣市民病院 病院長 豊田秀徳
4. 研究開発分担者 国立大学法人大分大学医学部附属病院 講師 遠藤美月
5. 研究開発分担者 国立大学法人山梨大学 特任教授 前川伸哉

【当研究所の試料・情報の管理・提供者の氏名】茶山一彰、土方誠

【問合せ・苦情等の窓口】

研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。

〒734-0002 広島市南区西旭町7番21号

Tel : 082-2367609

広島生命科学研究所

所長 茶山一彰

〒503-8502 岐阜県大垣市南頬町4丁目86番地

Tel : 0584-81-3341

大垣市民病院

病院長 豊田秀徳